

宣伝と製品表示に関する指針

基本指針の表明:

責任ある企業としての3Mの評判は、提供製品・サービスとその表示方法にも影響します。3M従業員およびこの指針の対象となる第三者は、販売・広告・包装・販促活動において、3Mの製品・サービスを、事実に基づき、専門家として公正、正確に提示しなければなりません。各3M事業部門のマネジメントは、当社製品・サービスに関する宣伝および表示を適切にチェックするプロセスを設ける責任を負います。

目的:

信用は、3Mとその顧客、ビジネスパートナー、およびエンドユーザーとの事業関係の基盤となります。3Mは、3Mの製品とサービスに関して正直に正確な情報を伝えなければなりません。

この指針は、すべての3M従業員および3Mのために行動する者に、世界的に適用されます。第三者に行動規範指針が適用されるケースについては、コンプライアンスを参照してください。

その他のガイドライン:

- この指針は、明示または黙示のあらゆる宣伝内容に適用されます。例えば、製品の説明書、ラベル、包装、広告コピー、環境に関する表示、顧客アンケート・認証、販促資料、技術データ情報、製品情報、ユーザーマニュアル・保守マニュアル、ビデオテープ、インターネットサイト、ソーシャルメディアなどに適用されます。
- 電子メール、契約書、販売資料、広告、包装、販促活動その他の通信文において、3Mの製品・サービスを常に事実に基づき、専門家として公正、正確に提示しましょう。
- 正しい統計的・科学的原理に基づく試験を用いるか、3Mの事業部門の宣伝内容承認プロセスを経て、適宜、宣伝の内容を実証しましょう。
- 製品の性能を誇張してはなりません。
- 未承認の内容や適切に実証されていない宣伝内容を提示してはなりません。
- 事業部門が行う広告の審査と承認手続きに従いましょう。これらの手続きでは、通常、マーケティング、開発、技術サービス、薬事、品質、製品責任、規制・毒物、および法務からの書面での承認が必要となります。
- 3Mの企業理念に沿わない広告や宣伝は避けましょう。
- 欺まんの行為や慣習、その他の不公正な方法で競争を行ってはなりません。
- 3Mの製品・サービスに関して虚偽の発言をしてはなりません。
- 3Mと競合他社の製品・サービスに関する虚偽の比較をしてはなりません。
- 競合相手やその製品・サービスを不当に批判したり、信用を傷つけたりしないようにしましょう。
- 製品・サービスの品質や効果を誤表示してはなりません。
- 競合他社の包装や商標を模倣するなどして、ある製品・サービスを他の製品に見せかけてはなりません。

罰則:

法令および3Mの行動規範に違反した場合、解雇を含む懲戒処分につながります。